RCP2/RCP2CR/RCP2W/RCS2 アクチュエータ
ロータリタイプ/中空ロータリタイプ
ファーストステップガイド　第６版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
安全にご使用頂くために、本ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞの他に同梱されています安全ｶﾞｲﾄﾞおよび詳細な取扱説明書(DVD)を必ずお読み頂き、正しくご使用頂きますようお願いいたします。
このﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞは、本製品専用に書かれたｵﾘｼﾞﾅﾙの説明書です。

> ⚠ 警告：　本装置の操作につきましては、同梱の取扱説明書(DVD)に記載されている取付け及び操作指示に従い行ってください。取扱説明書(DVD)は常に確認できるよう本ｺﾝﾄﾛｰﾗが組込まれた装置の近傍に保管してください。
> 取扱説明書(DVD)が必要な場合、ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所にご請求ください。

製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
万が一、型式違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社までご連絡ください。

1. 構成品(ｵﾌﾟｼｮﾝを除く)

番号	品　名	型　式	備　考
1	ｱｸﾁｭｴｰﾀ本体	型式銘板の見方、型式の見方参照	
付属品			
2	ﾓｰﾀ・ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ※1		
3	ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ		
4	取扱説明書(DVD)		
5	安全ｶﾞｲﾄﾞ		

※1　付属されているﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ、ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙは、機種および使用ｺﾝﾄﾛｰﾗによって異なります。
［配線］の項目に記載されているｹｰﾌﾞﾙを参照ください。

2. 型式銘板の見方

型式 → MODEL RCP2-RTBS-I-20P-30-330-P1-S-NM
ｼﾘｱﾙ番号 → SERIAL No. 800061901　MADE IN JAPAN

3. 型式の見方

3.1 RCP2 ﾀｲﾌﾟ

3.2 RCS2 ﾀｲﾌﾟ

取扱上の注意点

1. 梱包状態での取扱い

特に指定がない場合、各軸毎に梱包して出荷しています。

- ぶつけたり、落下したりしないようにしてください。この梱包は、落下あるいは衝突による衝撃に耐えるための特別な配慮はしていません。
- 静置するときは水平状態としてください。梱包に姿勢指示のある場合は、それに従ってください。
- 梱包の上に乗らないでください。
- 梱包が変形したり、破損したりするような物を乗せないでください。

2. 梱包していない状態での取扱い

- ｱｸﾁｭｴｰﾀは、ｹｰﾌﾞﾙを持って運搬したり、ｹｰﾌﾞﾙを引張って移動させたりしないでください。
- 持ち運びの際、ぶつけたりしないように注意してください。
- ｱｸﾁｭｴｰﾀの各部に無理な力を加えないでください。

設置環境、保存環境

1. 設置環境

設置にあたっては次の条件を満たす環境としてください。

- 直射日光があたらないこと。
- 熱処理炉等、大きな熱源からの輻射熱が機械本体に加わらないこと。
- 周囲温度は 0～40°C。
- 相対湿度 85%以下、結露のないこと。
- ｴｱﾊﾟｰｼﾞを行った場合は、IP54 の保護構造の防水性があります。(防塵・防滴仕様)
- 腐食性ｶﾞｽ、可燃性ｶﾞｽのないこと。
- 可燃性粉塵、引火性液体がないこと。
- ｵｲﾙﾐｽﾄ、切削液がかからないこと。
- 薬品性の液体がかからないこと。
- 衝撃や振動が伝わらないこと。
- 甚だしい電磁波、紫外線、放射線がないこと。
- 液体に没する場所でないこと。
- 保守点検に必要な作業ｽﾍﾟｰｽを確保すること。

2. 保管・保存環境

保管・保存環境は設置環境に準じますが、長期保管・保存では特に結露の発生がないよう配慮ください。
特にご指定のない限り、出荷時に水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管・保存の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。
保管・保存温度は短期間なら 60°C まで耐えますが、1 ヶ月以上の保管・保存の場合は 50°C までとしてください。
保管・保存時は、水平状態としてください。

各部の名称

1. 標準仕様 RCP2

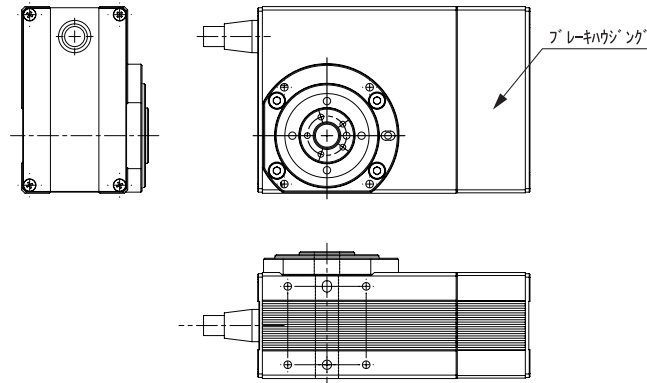
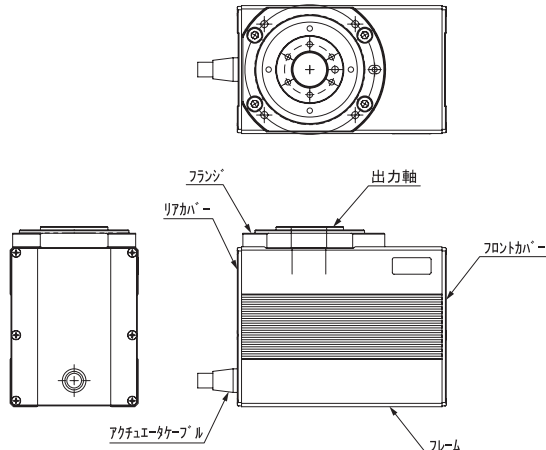
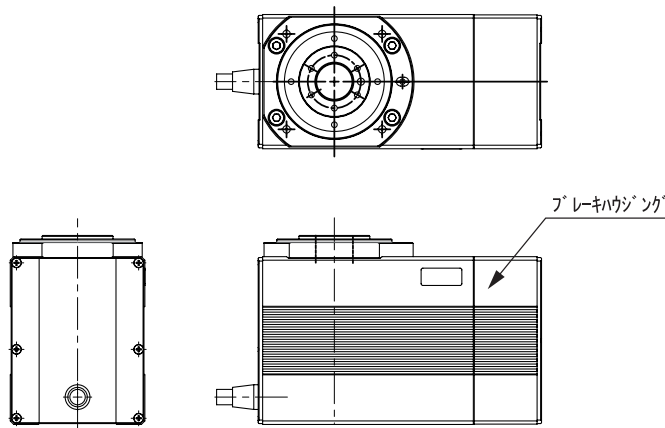
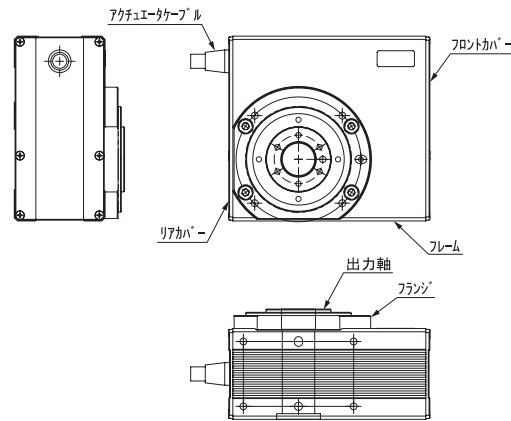
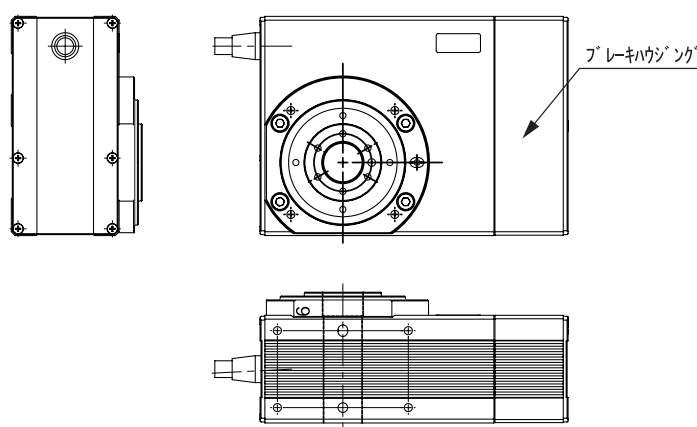
1.1 小型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様(RTBS)、多回転仕様(RTBSL)

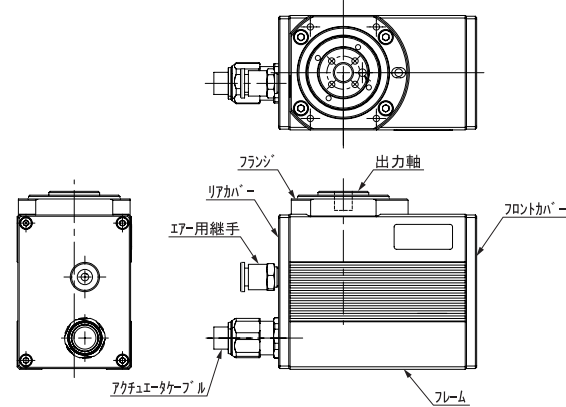
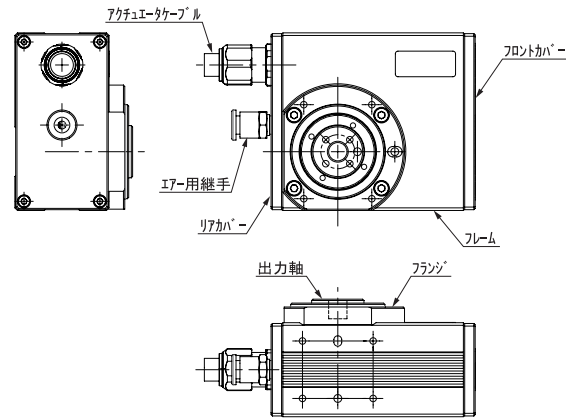
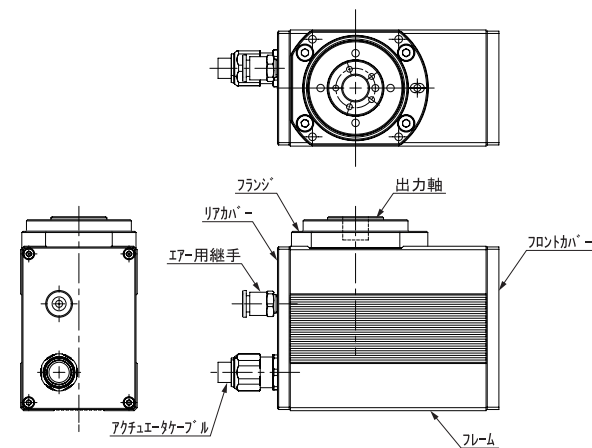
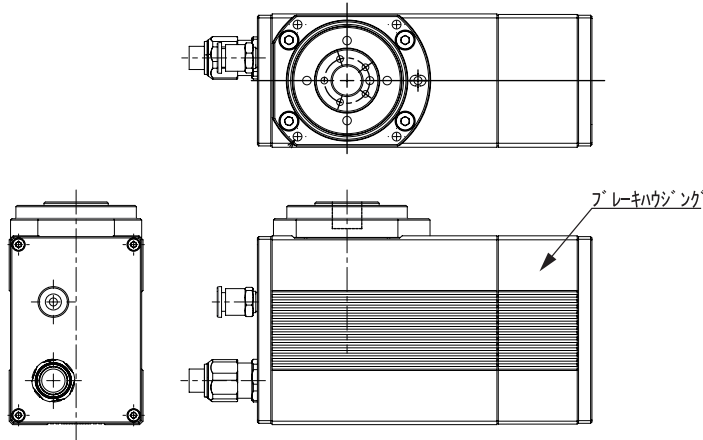
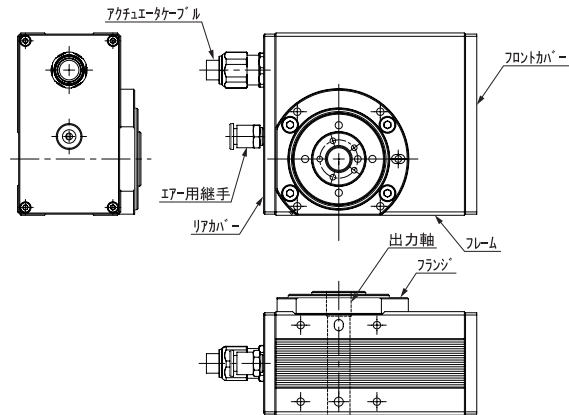
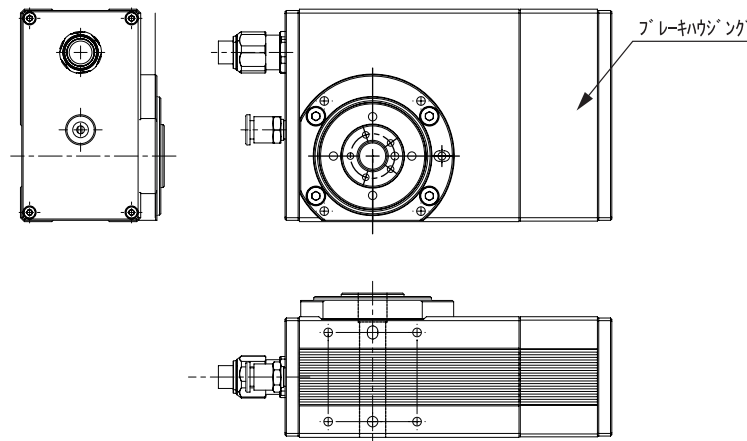
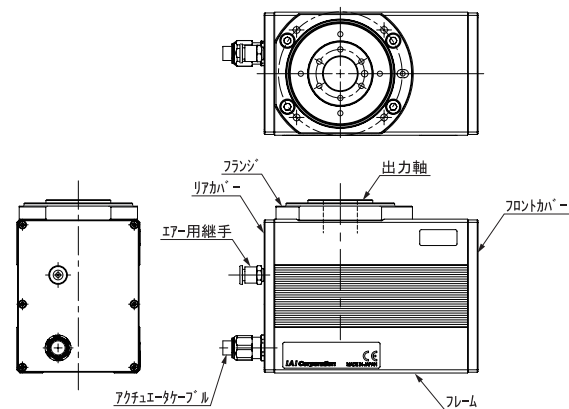
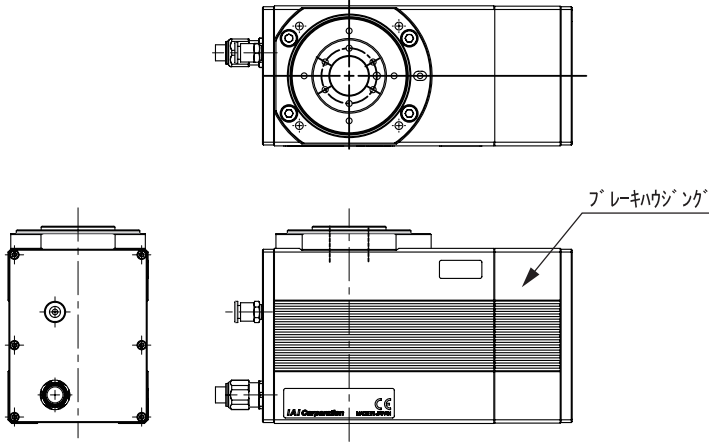
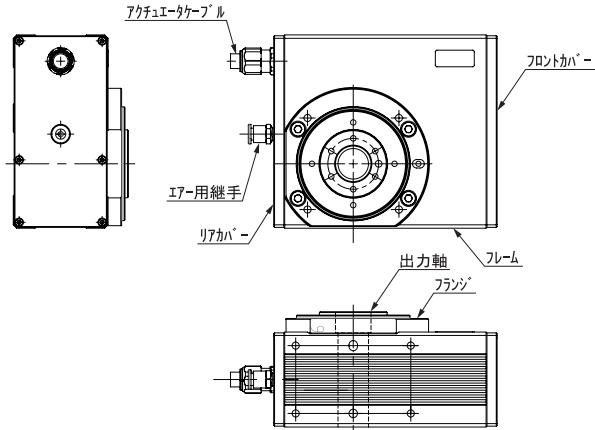
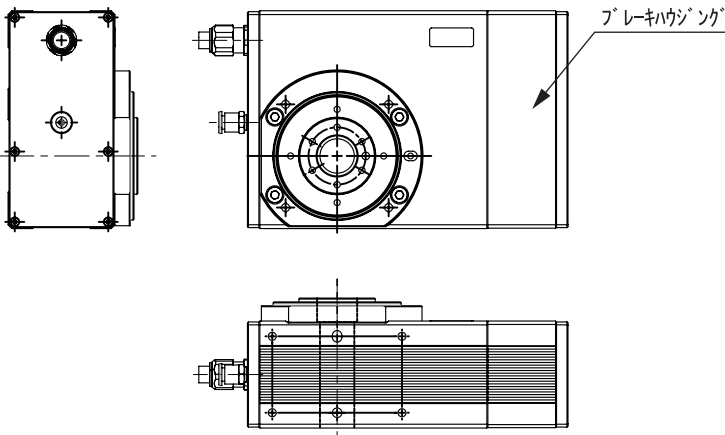
1.2 小型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様(RTCS)、多回転仕様(RTCSL)

1.3 中型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様(RTB)、多回転仕様(RTBL)

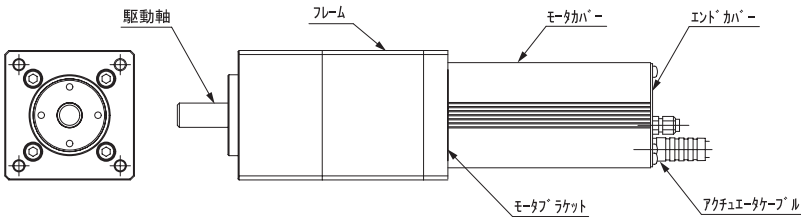
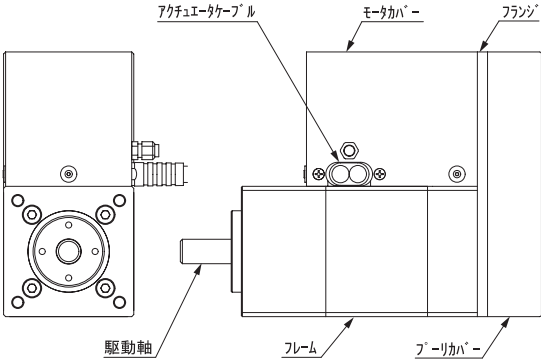
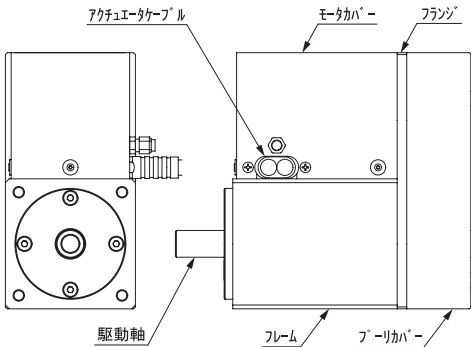
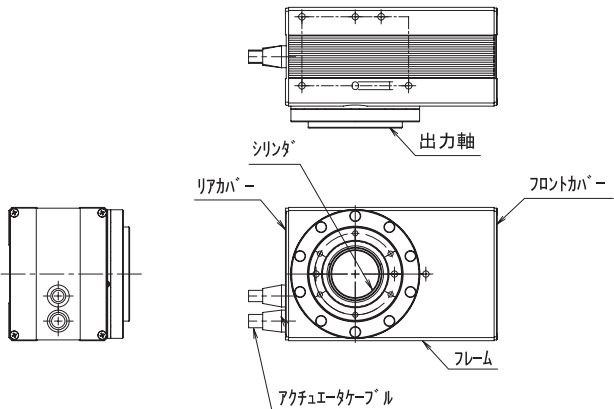
1.4 中型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様(RTB)、多回転仕様(RTBL)ﾌﾞﾚｰｷ付き

1.5 中型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様(RTC)、多回転仕様(RTCL)

1.6 中型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTC）、多回転仕様（RTCL）ﾌﾞﾚｰｷ付き

1.7 大型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTBB）、多回転仕様（RTBBL）

1.8 大型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTBB）、多回転仕様（RTBBL）ﾌﾞﾚｰｷ付き

1.9 大型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTCB）、多回転仕様（RTCBL）

1.10 大型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTCB）、多回転仕様（RTCBL）ﾌﾞﾚｰｷ付き

2. ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ仕様 RCP2CR、防塵・防滴仕様 RCP2W

2.1 小型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTBS）、多回転仕様（RTBSL）

2.2 小型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTCS）、多回転仕様（RTCSL）

2.3 中型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTB）、多回転仕様（RTBL）

2.4 中型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTB）、多回転仕様（RTBL）ﾌﾞﾚｰｷ付き

2.5 中型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTC）、多回転仕様（RTCL）

2.6 中型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTC）、多回転仕様（RTCL）ﾌﾞﾚｰｷ付き

2.7 大型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTBB）、多回転仕様（RTBBL）

2.8 大型縦型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTBB）、多回転仕様（RTBBL）ﾌﾞﾚｰｷ付き

2.9 大型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTCB）、多回転仕様（RTCBL）

2.10 大型扁平型ﾀｲﾌﾟ 330 度回転仕様（RTCB）、多回転仕様（RTCBL）ﾌﾞﾚｰｷ付き

3. RCS2

3.1 ﾛｰﾀﾘﾀｲﾌﾟ

3.1.1 ﾓｰﾀｽﾄﾚｰﾄﾀｲﾌﾟ （RCS2-RT6）

3.1.2 ﾓｰﾀ折返しﾀｲﾌﾟ （RCS2-RT6R）

3.1.3 ﾓｰﾀ折返し中空軸ﾀｲﾌﾟ （RCS2-RT7R）

3.2 中空ﾛｰﾀﾘﾀｲﾌﾟ

寸法図および詳細な外形図につきましては、ｶﾀﾛｸﾞ、または取扱説明書（DVD）を参照ください。

取付け

ｱｸﾁｭｴｰﾀの取付けおよび負荷の取付けは、取扱説明書（DVD）を参照してください。

【取付けの注意事項】

No.	項目	注意事項
1	取付け面	• ｱｸﾁｭｴｰﾀ取付け面および基準として使用する面は、機械加工またはそれに準じた精度を持つ平面とし、その平面度は ±0.05mm/m 以内としてください。 • 保守作業が行えるようなｽﾍﾟｰｽを設けてください。
2	使用ﾎﾞﾙﾄ	• 使用ﾎﾞﾙﾄは、ISO-10.9 以上の高強度ﾎﾞﾙﾄをご使用ください。 • ﾀｯﾌﾟ穴を使用する場合、はめ合い長さ以下の長さのﾈｼﾞをご使用ください。 • ﾀｯﾌﾟ穴が通しの場合は、ﾎﾞﾙﾄの先端が突き抜けないようにご注意ください。 • ｱｸﾁｭｴｰﾀの取付けに使用するﾎﾞﾙﾄとﾀｯﾌﾟ穴の有効はめ合い長さは、次の値以上を確保してください。 ﾀｯﾌﾟ穴が鋼材の場合は、呼び径と同じ長さ ﾀｯﾌﾟ穴がｱﾙﾐ材の場合→呼び径の 2 倍の長さ
3	締付けﾄﾙｸ	• 締付けﾄﾙｸは、取扱説明書（DVD）に記載の規定値に従ってください。 守られない場合は、ｱｸﾁｭｴｰﾀの変形などによる不具合の要因となります。
4	慣性ﾓｰﾒﾝﾄ 負荷ﾓｰﾒﾝﾄ ｽﾗｽﾄ荷重	• 慣性ﾓｰﾒﾝﾄ･負荷ﾓｰﾒﾝﾄおよびｽﾗｽﾄ荷重は、取扱説明書（DVD）に記載の規定値に従ってください。守られない場合は、振動や異音の原因となるばかりでなく、著しく寿命を短くすることがあります。

配線

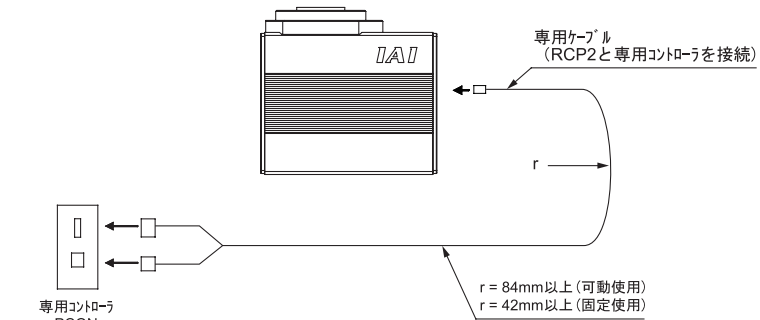
ｺﾝﾄﾛｰﾗは、弊社の専用ｺﾝﾄﾛｰﾗ以外は使用できません。

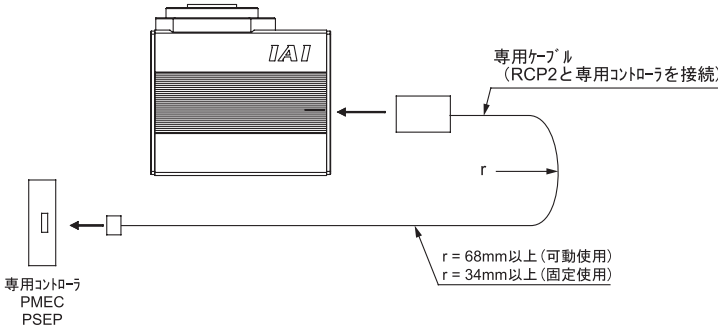
ｱｸﾁｭｴｰﾀとｺﾝﾄﾛｰﾗの使用は、付属の専用接続ｹｰﾌﾞﾙをご使用ください。

1. 標準仕様 RCP2

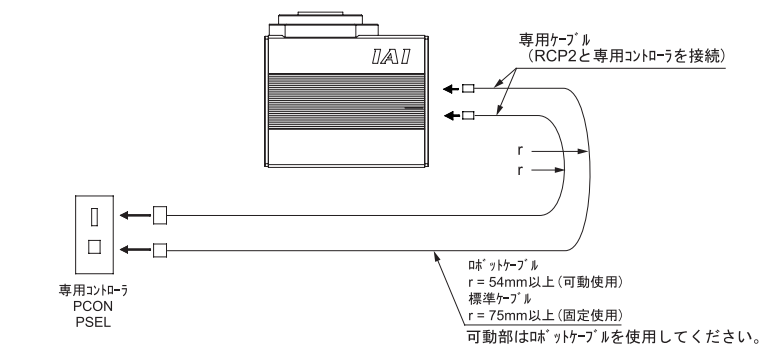
1.1 小型縦型ﾀｲﾌﾟ （RTBS、RTBSL）

小型扁平型ﾀｲﾌﾟ （RTCS、RTCSL）

【PCON（PCON-CA 以外）、PSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用ｹｰﾌﾞﾙ
• CB-PCS-MPA□□□
□□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長 20m まで対応。
例）080=8m

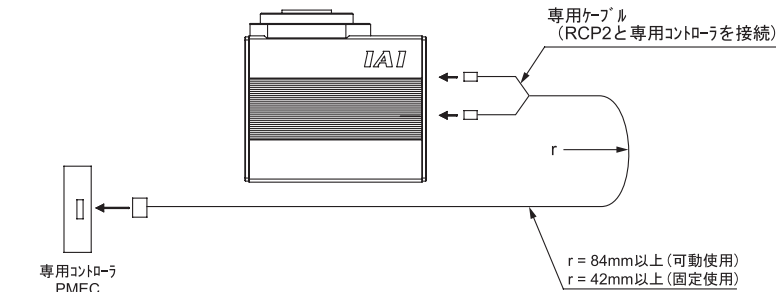
【PCON-CA、MSEP、PMEC、PSEP、MSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用接続ｹｰﾌﾞﾙ CB-RPSEP-MPA□□□
□□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長 10m まで対応。
例）080=8m

1.2 中型縦型ﾀｲﾌﾟ （RTB、RTBL）
中型扁平型ﾀｲﾌﾟ （RTC、RTCL）
大型縦型ﾀｲﾌﾟ （RTBB、RTBBL）
大型扁平型ﾀｲﾌﾟ （RTCB、RTCBL）

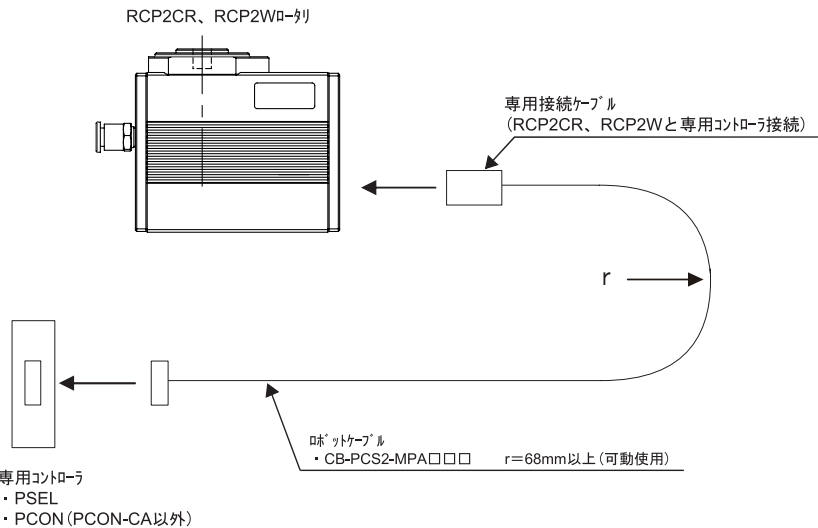
【PCON（PCON-CA 以外）、PSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ（ﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ） CB-RCP2-MA□□□
- ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ CB-RCP2-PB□□□/ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ CB-RCP2-PB□□□-RB

  □□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長 20m まで対応。
  例）080=8m

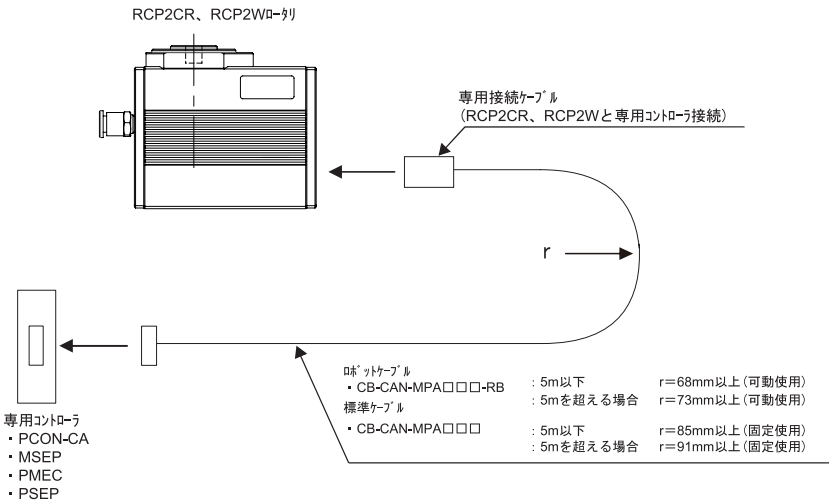
【PCON-CA、MSEP、PMEC、PSEP、MSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ（ﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ） CB-PSEP-MPA□□□

  □□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長 10m まで対応。
  例）080=8m

2. ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ仕様 RCP2CR、防塵・防滴仕様 RCP2W

【PCON（PCON-CA 以外）、PSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用接続ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀ・ｴﾝｺｰﾀﾞ一体型ﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ：CB-PCS2-MPA□□□

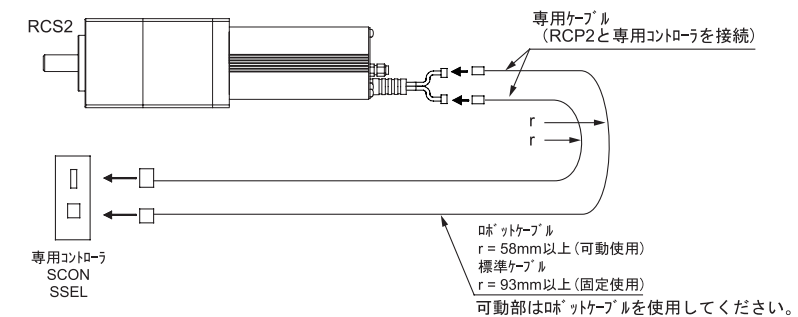
  □□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長は 20m で対応。
  例）080=8m

【PCON-CA、MSEP、PMEC、PSEP、MSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用接続ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀ・ｴﾝｺｰﾀﾞ一体型ｹｰﾌﾞﾙ ：CB-CAN-MPA□□□
- ﾓｰﾀ・ｴﾝｺｰﾀﾞ一体型ﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ ：CB-CAN-MPA□□□-RB

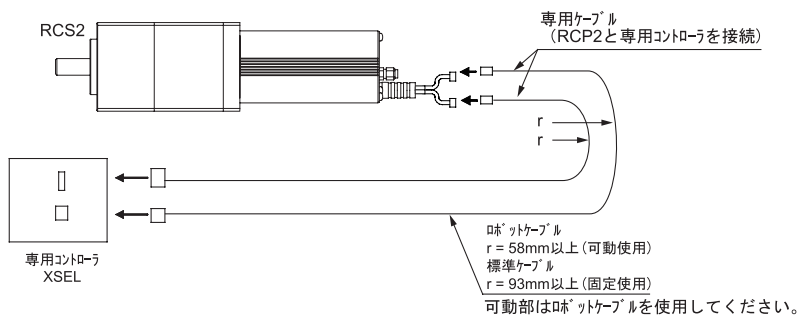
  □□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長は 20m で対応。
  例）080=8m

3. RCS2

以下の図は、ﾛｰﾀﾘﾀｲﾌﾟを例として示しています。

【SCON、SSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ CB-RCC-MA□□□/ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ CB-RCC-MA□□□-RB
- ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ CB-RCP2-PLA□□□/ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ CB-X2-PLA□□□

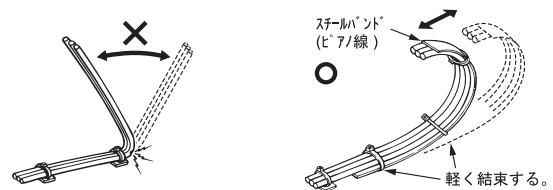
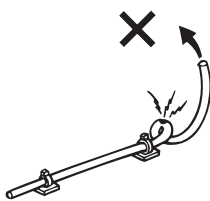
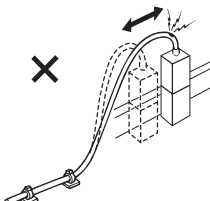
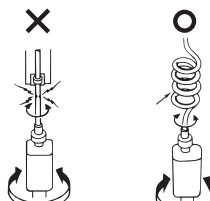
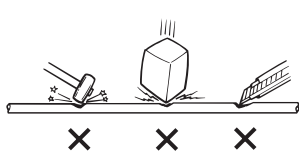
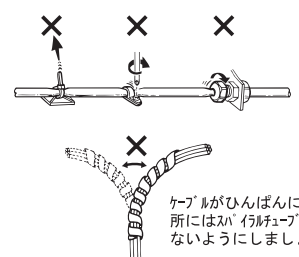
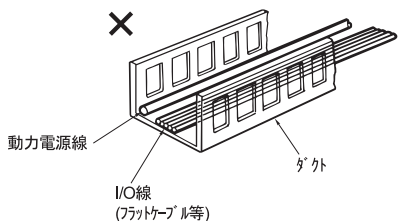
  □□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長 30m まで対応。
  例）080=8m

【X-SEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ CB-RCC-MA□□□/ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ CB-RCC-MA□□□-RB
- XSEL-J/K ﾀｲﾌﾟ用ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ CB-RCBC-PA□□□
  /XSEL-J/K ﾀｲﾌﾟ用ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ CB-RCBC-PA□□□-RB
- XSEL-P/Q ﾀｲﾌﾟ用ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ CB-RCS2-PLA□□□
  /XSEL-P/Q ﾀｲﾌﾟ用ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ CB-X2-PLA□□□

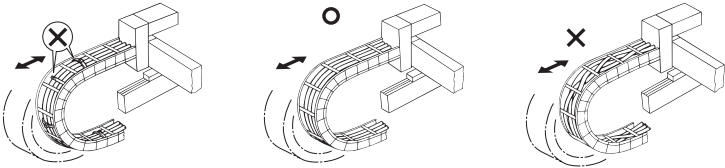
  □□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。
  最長 15m まで対応。その他のｹｰﾌﾞﾙの最長は、20m まで対応。
  例）080=8m

（注）中空ﾛｰﾀﾘは、XSEL-J/K ｺﾝﾄﾛｰﾗで動かすことはできません。

【ｹｰﾌﾞﾙ処理方法の禁止事項】

- 接続ｹｰﾌﾞﾙを引張ったり、無理に曲げたりして、加重や引張り力がｹｰﾌﾞﾙに加わらないようにしてください。
- 接続ｹｰﾌﾞﾙは、切断、再結合、他のｹｰﾌﾞﾙと接続して延長、切り詰めなどの加工をしないでください。
- 一ヶ所に屈曲が集中しないようにしてください。

- ｹｰﾌﾞﾙには、折り目、よじれ、ねじれをつけないようにしてください。

- 強い力で引っ張らないようにしてください。

- ｹｰﾌﾞﾙの一ヶ所に回転が加わらないようにしてください。

- 挟み込み、打ちきず、切りきずを付けないようにしてください。

- ｹｰﾌﾞﾙの固定は適度とし、締め付けすぎないようにしてください。

- I/O 線、通信ﾗｲﾝおよび電源・動力線はそれぞれ分離してください。
  ﾀﾞｸﾄ内は、混在させないようにしてください。

ｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱを使用する場合、以下のことを守ってください。

- ｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱ内の占積率の指定などがあるｹｰﾌﾞﾙ等は、ﾒｰｶの配線要領などを参考にしてｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱ内に収納してください。
- ｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱ内でｹｰﾌﾞﾙのからみやねじれが無いようにし、また、ｹｰﾌﾞﾙに自由度を持たせ結束しないようにしてください。（曲げた時に引っ張られないようにすること）
  ｹｰﾌﾞﾙは、多段に積み重ねないようにしてください。被覆の早期磨耗や断線が生じるおそれがあります。

⚠ 注意:

- ｹｰﾌﾞﾙの接続、取外しの際には、必ずｺﾝﾄﾛｰﾗの電源を切って作業を行ってください。電源を入れたまま行うと、ｱｸﾁｭｴｰﾀが誤動作を起こし重大な人身事故や機械装置の損傷をまねく恐れがあります。
- ｺﾈｸﾀの接続が不十分な場合、ｱｸﾁｭｴｰﾀが誤動作し危険です。必ずｺﾈｸﾀが正常に接続されていることを確認してください。

株式会社アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-5105	FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014	東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F	TEL 03-5419-1601	FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0002	大阪市北区曽根崎新地 2-5-3 堂島 TSS ビル 4F	TEL 06-6457-1171	FAX 06-6457-1185
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL 052-269-2931	FAX 052-269-2933
盛岡営業所	〒020-0062	岩手県盛岡市長田町 6-7 ｸﾘｴ 21 ﾋﾞﾙ 7F	TEL 019-623-9700	FAX 019-623-9701
仙台営業所	〒980-0802	宮城県仙台市青葉区二日町 14-15 アミ・グランデ二日町 4F	TEL 022-723-2031	FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082	新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザイビル 2F	TEL 0258-31-8320	FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953	栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL 028-614-3651	FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847	埼玉県熊谷市籠原南 1 丁目 312 番地あかりビル 5F	TEL 048-530-6555	FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207	茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL 029-830-8312	FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023	東京都立川市柴崎町 3-14-2BOSEN ビル 2F	TEL 042-522-9881	FAX 042-522-9882
厚木営業所	〒243-0014	神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL 046-226-7131	FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852	長野県松本市島立 943 ハーモネートビル 401	TEL 0263-40-3710	FAX 0263-40-3715
甲府営業所	〒400-0031	山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F	TEL 055-230-2626	FAX 055-230-2636
静岡営業所	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-6293	FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936	静岡県浜松市中区大工町 125 大発地所ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ 7F	TEL 053-459-1780	FAX 053-458-1318
豊田営業所	〒446-0056	愛知県安城市三河安城町 1-9-2 第二東祥ビル 3F	TEL 0566-71-1888	FAX 0566-71-1877
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL 076-234-3116	FAX 076-234-3107
京都営業所	〒612-8401	京都市伏見区深草下川原町 22-11 市川ビル 3 F	TEL 075-646-0757	FAX 075-646-0758
兵庫営業所	〒673-0898	兵庫県明石市樽屋町 8 番 34 号大同生命明石ビル 8F	TEL 078-913-6333	FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973	岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL 086-805-2611	FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0802	広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川町ビル 5F	TEL 082-532-1750	FAX 082-532-1751
松山営業所	〒790-0905	愛媛県松山市樽味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562	FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL 092-415-4466	FAX 092-415-4467
大分出張所	〒870-0823	大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F	TEL 097-543-7745	FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0954	熊本県熊本市中央区神水 1-38-33 幸山ビル 1F	TEL 096-386-5210	FAX 096-386-5112

お問い合せ先

アイエイアイ お客様センター　エイト

（受付時間）月～金 24 時間（月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM）
土、日、祝日 8：00AM～5：00PM
（年末年始を除く）

フリーコール 0800-888-0088

FAX：0800-888-0099　（通話料無料）

ホームページアドレス http://www.iai-robot.co.jp

管理番号：MJ3699-6A